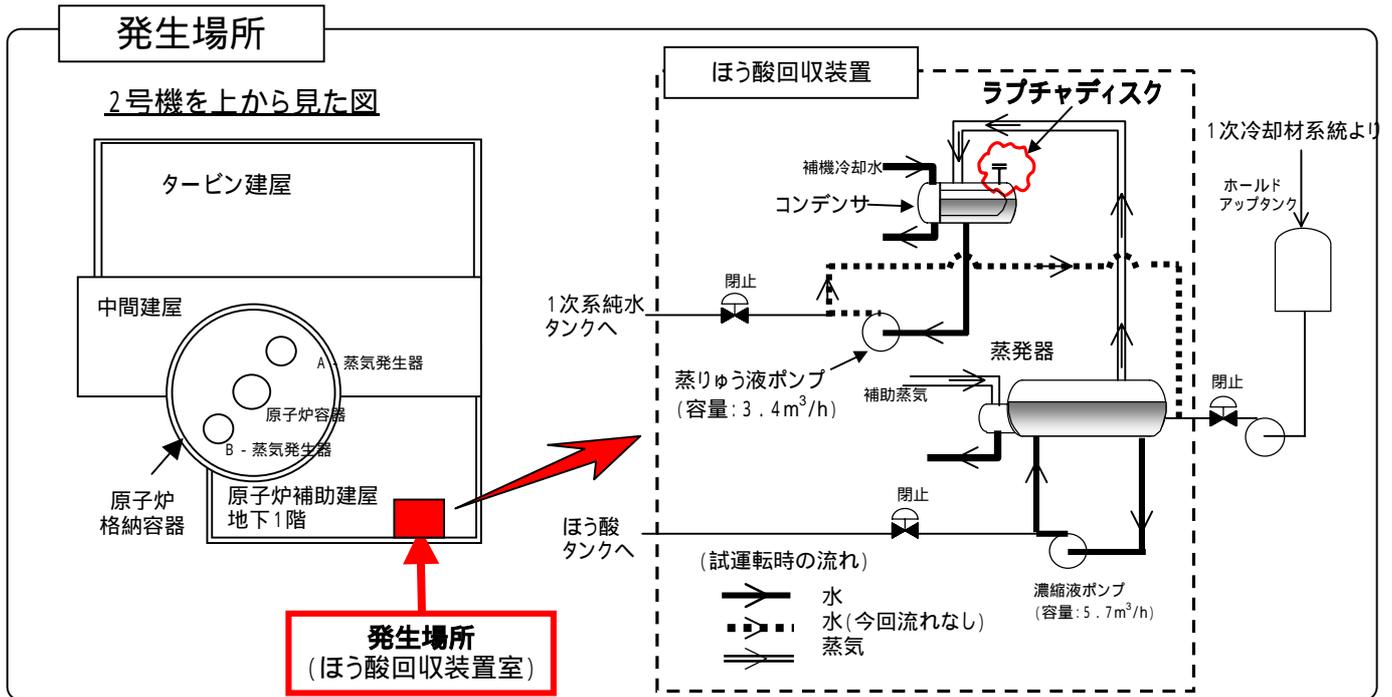
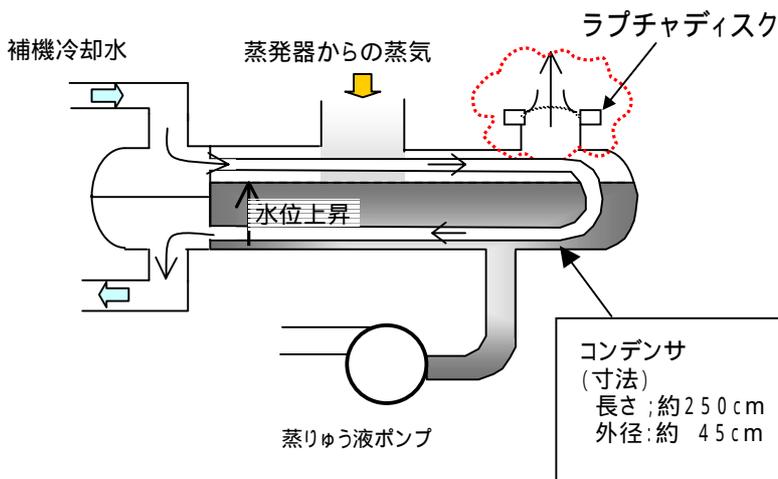


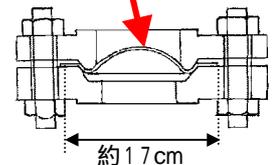
図 - 2 美浜発電所2号機 ほう酸回収装置のコンデンサのラブチャディスク動作に伴う調査結果について



事象の概要



構造概要図



ほう酸回収装置の試運転により、コンデンサ内の水位が上昇したにもかかわらず、蒸りゅう液ポンプが起動しなかったため、コンデンサ内が満水状態となり、ラブチャディスクが動作した。

蒸りゅう液ポンプが起動しなかったのは、試運転開始前に、ほう酸回収装置の制御回路が、電源盤の点検に伴い瞬時停電したため、ポンプを起動させないインターロック信号が発信し、その状態が試運転開始時にも継続していたため。

機器を保護するためにある設定以上の圧力になると、圧力を逃すために動作(瞬時に破れる)する薄い板。板の材質はテフロンやステンレス。

対策

- ・当該コンデンサのラブチャディスクを取り替える。
- ・ほう酸回収装置を起動する前に、蒸りゅう液ポンプを起動させないインターロック信号を解除する操作を行うことをマニュアルに明記する。